

# 総務文教常任委員会資料

令和2年10月9日

教育委員会

こども未来部学校教育課

## 目 次

加東市立社中学校における新型コロナウイルス感染症に係る  
状況について ······ 1 ~ 3

防災無線による周知  
「新型コロナウイルス感染の確認について」 ······ 4

防災無線による周知  
「社中学校で実施した PCR 検査の結果について」 ······ 5

### 【参考資料】

1 社中学校 学校だより 「はにつちⅡ」 10月号 (抜粋)

2 社中学校 生徒指導通信 「巣立ち」 第6号 (抜粋)

3 社中学校 ほけんだより 「ほっとスマイル」 N0. 16

## 加東市立社中学校における新型コロナウイルス感染症に係る状況について

### 1 感染の確認状況について

#### (1) 確認した感染の状況

	県発表日	性別	発症日	その他
1	9月25日（金）	男	9/20	9/18 以前から欠席 9/20 発熱 9/24 抗原検査で陽性反応
2	9月29日（火）	男	9/26	9/27 発熱 9/28 抗原検査で陽性反応
3	9月30日（水）	男	9/26	9/28 夜、風邪症状について学校に相談 9/29 抗原検査で陽性反応

- ・ 1～3は同学年
- ・ 2と3は同じ部活動
- ・ 3人とも軽症 指定病院に入院（1は9/30に退院）

#### (2) PCR検査の結果（確定）

①実施日	： 9月29日（火）	9月30日（水）	
②受検者数	： 152人	2人	合計154人
③陽性者数	： 0人	0人	※上記3人は含まない

### 2 学校の対応について

#### (1) 対応の経緯

##### 【1人目】

9/24・加東健康福祉事務所による調査・指導及び確認事項

- ①当該生徒が9/18以前から登校していないことから、感染拡大防止対策を徹底し、通常の教育活動を実施することに支障がないことを確認。
- ②感染予防対策についての指導。
- ・全保護者に、感染者の確認と教育活動への影響がないことを文書で通知。

##### 【2人目】

9/28・他生徒等との濃厚接触の可能性が考えられたため、感染確認後すぐに全校生徒を下校させる。

- ・緊急メール配信により、感染者の確認とマスク着用や手洗いの徹底、家族との身体的距離の確保や外出の自粛の依頼を保護者に連絡。
  - ・加東健康福祉事務所による調査・指導及び確認事項
    - ①感染拡大防止のため、通常の範囲を広げて、同学年及び同部活動の全生徒、当該学年及び部活動に関わる全教職員、約150人を対象に、9月29日にPCR検査を実施することを決定。
    - ②学校は、検査の結果が確認されるまでの間、9月29日～10月1日の3日間を臨時休業。
    - ③感染予防対策についての指導。
  - ・校内の消毒を実施。
- 9/29・臨時校長会にて、感染状況について報告。各校の感染防止対策の徹底を指示。
  - ・「家庭内で注意すること～8つのポイント～」（厚生労働省）をHPにアップ。
  - ・PCR検査後の対応と家庭生活での注意事項について、全保護者にメール配信。
- 9/30・濃厚接触者が確定したことを全保護者にメール配信。（該当者へは加東健康福祉事務所が連絡）

### 【3人目】

- 9/29・加東健康福祉事務所による調査の結果、PCR検査等、必要な対応は、2人目の感染者に係る対応に含まれる。
- 9/30・全保護者に感染の確認をメール配信。新たな濃厚接触者はいないこと、PCR検査をさらに広げて実施する必要はないことを連絡。

### 【再開に向けて】

- 10/1・PCR検査の結果、受検者154人全員が陰性であることを確認。
  - ・10/2からの学校再開を決定し、保護者にメール配信。
- 10/2・臨時校長会にて、PCR検査結果の報告、部活動や行事の対応について確認。
  - ・社中学校、学校再開。濃厚接触者は出席停止。

## （2）学校の感染拡大防止対策

- ・文部科学省の衛生管理マニュアルを参考に、予防対策を徹底。
  - ①生徒及び教職員の毎朝の検温及び健康観察の確認
  - ②手洗い、マスク着用の徹底
  - ③消毒（毎日1回以上）
  - ④教室等のこまめな換気
  - ⑤身体的距離を可能な限り確保

### (3) 学校再開後の対応

- ・引き続き、(2) ①～⑤の感染予防対策を徹底する。
- ・部活動は原則として10月12日まで中止する。
- ・感染リスクの高い学習活動（グループワーク、接触を伴う活動等）を控えるなど、教育活動を慎重に行う。
- ・10月3日（土）～5日（月）に予定していた修学旅行は、実施を見送った。可能であれば、延期する。
- ・今後実施予定の行事については、その可否を再検討する。実施するとしたものについても、その規模や実施形態について検討する。
- ・感染者や濃厚接触者に対する差別がないように、全学年で道徳授業を実施し、お互いの人権に配慮した行動をとるように指導した。互いに思いやりを持ちながら、人と人とのつながりを大切にする集団づくりに取り組む。
- ・感染者や濃厚接触者の再登校の際に、心のケアについて十分配慮する。必要に応じて、スクールカウンセラーによるカウンセリングを実施する。

防災無線による周知(9月29日7:30)  
新型コロナウイルス感染の確認について

資料 2

加東市教育長の藤本でございます。

昨日、9月28日(月)、加東市立社中学校生徒が新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。

幸いにも症状は軽症です。

現時点では調査中のため、濃厚接触者は未確定ですが、感染拡大防止のため、当該生徒と同じ学年及び同じ部活動の生徒と教職員約150人に PCR 検査を実施します。また、すでに校内の消毒を終え、加東健康福祉事務所等と連携した感染拡大防止対策を徹底します。

なお、社中学校は、本日、9月29日(火)から10月1日(木)の3日間を臨時休業とします。

市民の皆様、児童生徒の皆さん、引き続き、3つの密を避け、マスク着用、手洗い・消毒をこまめに行うなど、「新しい生活様式」を心がけてください。

また、感染された生徒やご家族などへの誹謗中傷や不当な差別は、絶対にあってはなりません。不確かな情報に惑わされることなく、冷静に行動していくよう、お願ひいたします。

## 社中学校で実施したPCR検査の結果について

皆さん、こんばんは。

加東市教育長の藤本でございます。

9月28日に、加東市立社中学校生徒の新型コロナウイルスへの感染が確認されたことに伴い、実施しましたPCR検査の結果につきまして、ご報告いたします。

本日、受検者全員が陰性であるとの報告を受けました。

なお、学校については、明日、10月2日から再開いたします。

市民の皆様、保護者の皆様には、大変ご心配をおかけいたしましたが、今後も、引き続き、感染症対策マニュアルに基づき、関係機関のご指導の下、感染症対策に万全を期し、市内全校の教育活動を進めてまいりますので、ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

# はにつち!!

はにつち セカンド

令和2年10月号 加東市立社中学校 学校だより

## 新型コロナウィルス感染、当事者となって思うこと。

「青天の霹靂（へきれき）」とは、まさにのこと。6月の学校再開時、①毎朝の検温 ②手洗い・マスクの徹底 ③毎日の消毒 ④こまめな換気 ⑤ソーシャルディスタンスの確保 ⑥トイレスリッパの導入など、「新しい生活様式」を取り入れました。生徒の皆さんには、生徒会を中心として正しく実践してくれています。決して「社中学校は大丈夫」だなんて、根拠のない甘い考えを持っている人はいないと信じて学校生活を続けてきました。全国的・全県的に第1波が過ぎ、第2波もようやく落ち着きを見せようとしている頃だけに、「まさか!!!」の知らせでした。



でもこれは、紛れもない事実です。この事実を受け入れ、生徒はもとより、教職員、保護者の皆さんなど本校に関係する全ての人々が、今、実行しなくてはならないことがあります。

1つは、今最も不安に感じている人、心配している人の気持ちに寄り添うことです。PCR検査の結果、その全員の陰性が確認されました。「自分は検査を受けていないから関係ない」「自分は濃厚接触者とは言われていないから安心」ではありません。感染した人・濃厚接触者と指定された人の「思い」にあなたの心を馳せてください。朝目が覚めた時「熱は無いかな」と心配し、ご飯を食べる時「味を感じるかな」と不安になり、家族と会話するたびに「うつらないよう・うつさないよう」に細心の注意を払い、夜寝る前には「明日も無事でありますように」と祈る、そんな毎日を過ごさざるを得ない人が、同じ社中学校にいるのです。一方で、感染した生徒のお母さんから、「先生、うちの子が病院で新型コロナウィルス感染の検査をしました。『陽性』の判定が出てしまいました。対外試合も修学旅行も近いのに、どうしよう」という、その報告を聞く側の私の方が申し訳なく思うような、悲痛な声でした。自分の子どものことが一番心配なはずなのに、そのことには一切触れず、周りの生徒のことをひたすら案じるお母さんの気持ちを思うと、かける言葉が見つかりませんでした。

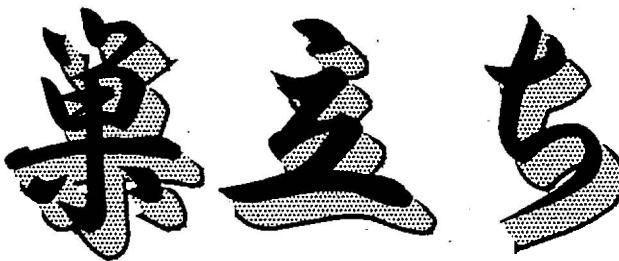
心の届け方は様々あります。あなたらしい方法で、優しくて温かい気持ちが伝えられればと願います。

2つ目は、気を引き締め直さなければならないということ。第2波が下火になりつつあります。世の中は、GO TO キャンペーンのことを話題にしたり、「待ちかねた」とばかりに入人々が9月の連休を楽しんだりする様子がテレビ等で報じられていました。ちょっと待ってください。外出するのなら、どれだけ予防ができるか。外出するということは、それだけ感染リスクが増えるということです。どんなに注意していても感染してしまうことがあります。多くの人と触れ合うなら、それにふさわしい行動をしなければならないのです。何事もなかつたように過ごすのは、あまりにも無責任です。学校も同じです。多くの生徒や教師が一堂に会する場です。あなたの「振る舞い」を、もう一度見直してください。



第6号

令和2年  
10月2日(金)



加東市立社中学校  
生徒指導通信  
発行者  
植野 謙作(生徒指導)

# がんばろう！！！社中！！！

## —新型コロナウイルスへの対応—

いま本当にみなさんは不安の中で生活していると思います。以前、NPOのカウンセリングセンター長の新行内(しんぎょううち)さんがTVで「コロナ禍の今、大災害の発生直後と似ていてパニックになったり不安に陥ったりするのは正常な反応」だと話されていました。そうです。正常な反応なのです。その上で、「自分だけがおかしいのではないかと1人で抱え込まないで、先生や友人、家族と話をしたり、各相談窓口を頼ったりして悩みを共有してほしい」と思います。

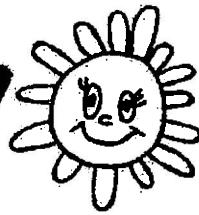
また、今後の学校生活でも感染予防に努め、みんなで「毎日の検温、手洗い、マスクの着用、3密回避」を合言葉に、自分と相手の健康と安全を守る日々を続けましょう。いつまで続くのか先が見えない感染予防の生活という壁に、不安やいら立ち、あきらめの感情が起こり、これまで積み上げてきた事を投げ出したくなるかも知れません。そこで、競泳選手で白血病という大きな病気と闘っている池江璃花子さんの言葉を紹介したいと思います。「はい上がっていく時には、どうしても希望の力が必要。希望が遠くにでも輝いているからこそ、どんなにつらくても前を向いて頑張れる。私の場合、もう一度プールに戻りたい。その一心でつらい治療を乗り越えることができました」夢や希望は、それが大きくて小さくとも、生きていく上でのエネルギーになります。そして、それは簡単に達成できず、その途中でいろいろな壁にぶつかるものです。新型コロナの時代そのものが壁と言えるでしょう。でも、こうした中で不平不満を言ったり、誰かに責任を押し付けたりしても何も解決はしません。むしろ、夢や希望から遠ざかっていくのではないかでしょうか。だからこそ、この現実をしっかりと受け止めて、乗り越えていこうとする強さと覚悟が大事なのだと思います。自分の足で一步一步着実に、壁の向こうの自分の進路に向かって努力する姿が大事。そして、あきらめずに、いろいろな角度から壁を乗り越えて夢や希望を手に入れるために挑戦していくことが、これからの中学生のめざす姿とも言えるのではないでしょうか。



☆体育大会 突撃インタビュー☆



☆部活動 リーダー研修☆



## 不安定な時こそ、自分と・みんなとつながろう 思っていることは何でも話してください！

突然の休校で、先が見えずに不安に感じていることだと思います。全校生の中には、まだ学校に来ることが出来ない人もいます。今最も心配したり不安に感じたりしているのは、そういった状況におかれている本人とその家族です。みなさんには、思いやりの気持ちを持って過ごしてほしいと心から思います。

また、みなさんもいろいろな心配ごとがあるでしょう。そういった自分自身の感情を抑え込む必要はありません。辛かったできごと、嫌な思いをしたこと、不安なこと、心配なこと、今思うこと・・・どんなことでも構いません。抱え込まずに、先生や友達に話してくださいね。

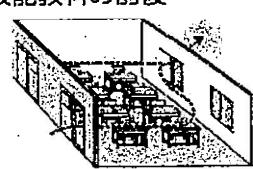
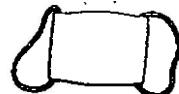


## これまでの感染対策を、引き続き、より念入りに

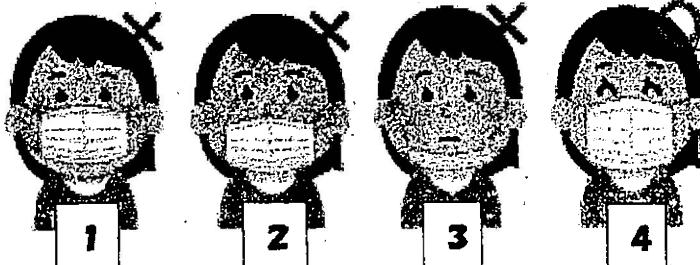
私が今心配しているのは、「体調不良」＝「感染疑い」と周囲に勝手に思われることを恐れ、「体調が悪い」と言いにくい状況にならないかな?ということ。これから寒くなってきて、「喉の痛み、鼻水」といった風邪症状は、季節的に出やすいです。風邪症状だけでなく、他の症状も同様です。無理をせずに、早めに保健室に来てくださいね。しばらくの間、軽微な体調不良も「早退」とします。

### [感染症予防のポイント]

- 毎朝、自宅で検温し、保護者にサインをもらい、健康観察カードを持ってきている
- 発熱や風邪症状がある場合は、無理をせず自宅で休養している
- 検温・健康観察カードを忘れた場合は、教室に入るまでに職員室で検温している
- マスクを忘れた場合は、教室に入るまでに職員室でもらっている（要返却）
- マスクは、校内では基本的には着用している（体育や部活動など運動をする時を除く）
- 予備マスクをカバンに入れている
- 友だちとマスクを外して話したり、密着したりしていない
- ハンカチ・ティッシュ・マスク・マスクを置く際の清潔なビニル袋や布等を持参している
- 手洗いは、ハンドソープを使って30秒以上している
- 登校後 口トイレの後 口給食前 口掃除の後 口体育の前後 口部活動の前後 口技能教科の前後
- ハンカチを忘れず持参し、ポケットに入れている
- 登校後、給食前は、手指消毒をしている（手荒れの心配がある人は先生に伝えてね）
- トイレでは、スリッパに履き替え、きちんと拭えている
- 教室の窓は、常時開けて換気している（四隅の上の窓を開けるのがポイント）



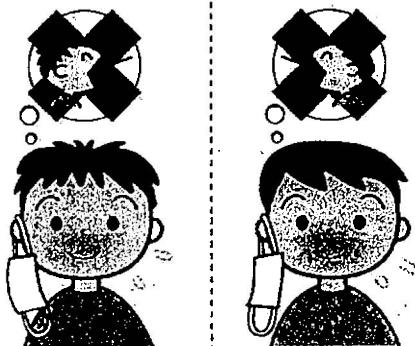
### 正しいマスクのつけ方



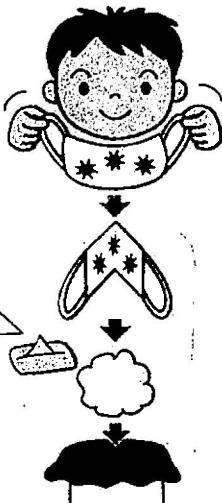
手をキレイにしてから、内側を触らないように装着しましょう！

- ① 頭のサイズに合ったマスクをつけましょう
- ② 鼻も覆いましょう
- ③ 呼吸が苦しい時もあごマスクはNG→片耳マスクで（裏面）
- ④ 鼻・口・あごを覆いましょう。ワイヤー入りマスクは、鼻の形に合わせてワイヤーを折ってフィットさせましょう。

## 息苦しい時・暑いと感じる時



## マスクを捨てる時



マスクを外す時は距離を取って、おしゃべり中止！

- マスクは、学校ではなく自宅で捨てよう！
- ヒモを持って静かに外す
- 表面は触らない
- すぐにゴミ箱へ（密封できるといいですね）
- 手洗いを忘れずに

## 正しい手の洗い方

手洗いの  
前に

・爪は短く切っておきましょう  
・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこります。



手の甲をのばすようにこります。



指先・爪の間を念入りにこります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れないで洗います。

※ 各手洗い場には、ハンドソープを設置。しっかりと30秒かけて、丁寧に。ハンカチの共用はNGですよ。

## \* \* 心とからだの整え方・オススメ健康法 \* \*

このシリーズは、次は4組の紹介でしたが、今この内容をみなさん伝えたいと思ったので、今回は3年男子のインタビュー記事を紹介します。

僕の「心の整え方」は、夜、寝るときに部屋の電気を消して、空の「月」を眺めながら寝ることです。なんかいろいろどうでもよくなる。夜に見る月はけっこうキレイですよ。たまに光が強い時や赤い時があるので面白いです。

自然からもらいうエネルギーって大きいよね。「どうでもよくなる」とは？もう少し聞かせてください。

月を見ていると、高ぶっていた感情がスッと抜けて行って落ち着きます。リセットされる感じです。寝るときはカーテンを開けていて、朝、日の出の光を感じて目が覚めます。早起きしてもタブレットを触らずに、イスに座ってぼ~っと過ごしています。

朝の過ごし方も素敵ですね。私も月を見るのが好きなんだけど、疊っていたら「月が見えないのか…(;\_;)」って思っちゃいます。

僕は、雨が降っている時も変わらず眺めます。「雨強くなってきたな～」とただただ見ます。「たそがれる」っていうのか。何も考えずに、ぼーっと過ごす。これは、スマホ触ってたり、疲れてたり、悩んでたり、人に相談してもしつくりこない人にオススメです。

私は月を眺めながら何かを求めていました。ただただ自然を感じる。色々な情報が入ってくる目・耳を研ぎ澄ませ、そわそわしている心を落ち着ける時間。いいなあと思いました。今日は満月！みんなもぜひ夜空を眺めてみてね。